

令和7年4月11日（金）

各企業・団体代表者様

多治見市教育研究所

キャリア教育に関する各企業・団体様との連携について

令和5年度にご依頼いたしました見出しの件につき、再度お願い申し上げます。
ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

記

1 経緯

多治見市では、将来の夢や目標を育むキャリア教育を推進しています。
具体的には下記のような取組をしています。

- ①自己のよさや可能性を發揮する学級経営の充実
- ②自己の成長を振り返る記録「キャリアパスポート」の活用
- ③企業や各種団体と連携した職業講話、職場体験の実施

特に③については令和5年度より(株)Blueberry 様と契約を締結し、多様な社会人を講師としたオンラインイベントや100の職種から子どもが自由に選択して動画を見られる GIGA プログラムを実施することで、子どもの夢を育んでいます。但し、これまで実施してきた地元の企業・団体様を講師とした職業体験や職業講話についても、よりリアルな体験をしたり、仕事に携わる人のおもいを直接聞いたりできる機会として重視しています。

今後皆様のご協力を得ることで、これまでよりも職業体験や職業講話の選択肢を広げ、活動を充実させたいと考えています。ひいては、「多治見市に住み続けたいが、どんな仕事があるのか分からぬ」という子どもたちの意識が「将来、多治見市で夢をかなえたい」「多治見市に住み続け、よりよい町にしたい」と変容していくよう願っています。

これまでに4つの企業・団体様に申し込みいただいていますが、より多くの企業・団体様にご協力いただきたく再度お願いさせていただきます。

2 ご協力いただく活動例

(1) 職場体験の受け入れ（各企業様での体験活動：中学生1名～数名程度）

<1日目> 9:00～16:00頃	<2日目> 9:00～16:00頃
① オリエンテーション	① 打合せ
② 見学、体験活動	② 体験活動
③ 昼食（弁当持参）	③ 昼食（弁当持参）
④ 体験活動	④ 社会貢献活動
⑤ 1日の振り返り	⑤ 2日間の振り返り

※無償であることをご了承願います。

※子どものけが等については学校の保険を適用します。

※上記は一般的な例です。企業様のご都合に合う内容や時間等を学校とご相談願います。

※生徒の行き帰りは学校で指導をします。

※多くの学校が職場体験を10～12月にかけて実施しています。

(2) 職業講話について(学校にて実施:学年全体または十数名程度のグループ)

<単独型>	<複数連携型>
○学年や学級での講話 ・企業や仕事の内容説明 ・仕事に対する思い ・子どもたちに願うこと 等 ※パワーポイント等の使用も可	○複数のブースを設置し、生徒が実演を見たり体験をしたりする ・企業や仕事の内容説明 ・実演、体験 →他のブースを回る。

※上記は一般的な例です。企業様のご都合に合う内容や時間等を学校とご相談願います。
※職業講話の謝礼についても、学校とご相談願います。(旅費等を含む)。

3 ご登録のお願い

ご協力いただける場合は、下記の要領にてご登録をお願い申し上げます。また実施に至るまでの流れも付記致します。

(1) 教育研究所HPから登録用紙をダウンロード願います。<http://school.city.tajimi.lg.jp/kyoiku/>



上段バナー「キャリア教育」を開くと、様式等が保存してあります。
・職場体験用 •職業講話用

(2) 記入例を参考に、様式にご記入願います。

(3) 教育研究所宛にメールにて送付願います。 k-ken@city.tajimi.lg.jp

【受付期間】令和7年7月まで

※受付期間後も送付いただくことは可能ですが、次年度の適用となることがあります。

(4) 教育研究所で取りまとめ、各学校に情報提供致します。

(5) 各学校では、7月後半から8月にかけて、職場体験の依頼や調整を行います。企業様に直接打診がありますのでお含み置き願います。(7~8月ごろ)

※実施が可能な場合、学校の担当者と詳細な打ち合わせを行ってください。

(6) 職場体験・職業講話を実施願います。

※終了後にお礼状やレポート等が学校から届きます。

4 その他

・令和5年度に登録していただいた企業・団体様に

・何かご不明な点等があれば、多治見市教育研究所にお問い合わせ願います。

多治見市教育研究所 0572-23-5920 所長:前田栄治 担当:大蔵康司

・実施の様子を研究所職員が取材をさせていただく場合がありますのでご了承願います。

・至らぬ点も多々あると思います。今後も継続開催できるよう、忌憚のないご意見・ご感想をいただければ幸いです。

以上